

経済学研究科経済学専攻 修士課程（修士（経済学））

＜教育課程におけるアセスメント・ポリシー＞

「学生の学修成果の評価（アセスメント）」について、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に照らして、下記のとおり検証を行う。具体的な検証項目については、別途定めるアセスメントシートを用いて実施する。

1. 目的

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示された学生の学修成果を把握・評価することで、教育の改善・向上に結びつける。

2. 測定項目

- (1) 入学段階において、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）で求める、経済学に対する勉学意欲と研究志向が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- (2) 教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく取り組みと成果を通じて主体的、自主的、能動的な学修態度や、大学院課程で求める思考力、判断力、国際的発信力が養われ、経済学の学識や自立的研究能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- (3) ディプロマ・ポリシー（大学の学位授与方針）で求める、「応用エコノミスト」・「高度職業人」、「高度教養人」としての自立的研究能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。

3. 実施体制

アセスメントの実施主体は、経済学研究科教授会とする。

4. 実施および公表

- (1) アセスメントは、別に定めるアセスメントシートにより実施する。
- (2) 検証結果を踏まえた教育の改善・向上の内容は、積極的に自己点検・評価書類にて公表する。